



佐藤さん & 小倉さんのキャベツ



秋から春までキャベツを作り続けてきた佐藤さん。「注文に応えないとな」と今日も頑張っています。



久々にキャベツの作付けをした小倉さん。「キャベツは虫、そしてやっぱり草との戦いよね」



今年も順調に育っています。美味しいですよ～。

★ベテラン2人で需要に応えます

いよいよ秋キャベツの出荷が始まりました。10月出しのキャベツは暑い8月頭に種を蒔き、日照りに負けないよう水をあげたり、夏～秋への虫が真っ盛りの時期にネットで守りながら育て、出荷をしています。今の時期のキャベツをずっと作ってきたのはベテラン農家の佐藤さんです。若い頃は体操選手だったこともあり、今もスポーツ大好きで良く働きます。「よく1人であれば出来るよね」とメンバーから感心されるほどの量を作付けしてきました。そんな佐藤さんは「ずっと蒔き時を考えているな。特に年越しのキャベツは難しいよ」と言います。秋から冬にかけてのキャベツは水撒きや防虫対策に一苦労ですが、年越しのキャベツは冬や春の気候次第なので半分は読みの世界なのです。「一昨年は暖冬もあって早過ぎて畑で割れて半分ぐらいつぶしちゃったんだよ。昨年は1週間種蒔きを遅らせたなら今度は生育が遅れてしまった。とにかく越冬は難しいね」

そして、最近ご注文量が増えてきたため、今年は久々に小倉さんも作付けしました。「夏場は苗を植えても照るとすぐにしおれちゃうから水撒きが大変なの。でも今年は適度に雨が降って良かったわ。ただ、植えたら根切り虫や新食い虫にやられたり、防虫ネットを張っても葉っぱが食べられたり、虫との戦いよね」2人のベテランで沢山のご注文に応えられるように作付けしましたので、ご遠慮なくご注文頂き、モリモリ食べて下さいね。

・キャベツはメンバーの持ち回りで出荷していきます。

おかげさま農場は「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎ホウレン草の出荷は21日(土)からを予定しています。